

大阪城

2024

4/8 (月)

1444/5

全港湾
西成分会

2x47
6647-
4947

桜が咲き、気温も早朝で10度以上、日中では20度以上になってきた。自然は貝事に、冬から春へ転換した。

政治も方向は分からなくなり変化してきているように、岸田首相はアメリカへ行き10日ほどバイデン大統領と会談、アメリカ議会でも演説したり、フィリピンを入れて日米比の三者会談も、中国包圍の策略もあり、やるという。

野球の大谷の話や日本製鉄が米鉄鋼大手USスチール買収計画の話はしないようだ。

世の中、いろんな事が戦争経済体制になってきている。社会に自由さやのびのびした空気がなくなっている。そうになると、科学や技術の発展がなくなったり、自由な貿易や経済の活力がなくなるので、社会は暗くなりおもしろくなくなっているのだらう。ウクライナやベネズエラ、イスラエルの戦争が長引き、地球全体に暗くしんどい緊張を生み出してきている。

岸田政権は訪米以降、4/28補欠選挙、6/23国会終了(予定)、7/1東京都知事選挙をとお見通し計算しながら、総選挙に出るだらうと予想されている。政治の流動化と変化は起こっている。

万博を中止して「能登被災地」支援を！

被災地の皆様に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます

大阪・関西万博の諸経費

会場建設費（国、府市、経済界で783億円づつ）	2,350億円
国が負担する事業	864億円
整備費、途上国支援、日本館建設・運営費、	
機運醸成、誘致費など	
大阪府・市が負担する事業	594億円
大阪パビリオン、地下鉄輸送増強、機運醸成、	
ボランティア対策、環境整備、子ども招待など	
万博運営費（入場料で賄うとしている）	1,160億円
関西パビリオン建設運営費（大阪以外の関西）	17億円
計	4,985億円

万博のためのインフラ整備費

地下鉄延伸費（国86億円、大阪市490億円）	576億円
（IR事業者が将来202億負担としているが？）	
夢洲インフラ整備費（大阪市負担）	572億円
夢洲の物流効率化対策など（大阪市負担）	92億円
その他	
淀川左岸線2期工事費（大阪市1,330億円負担）	2,957億円
会場へのアクセス整備、関西空港整備など	4,193億円
計	8,390億円

万博の直接経費と住民一人当たりの負担額

府民1人 **8,300** 円、大阪市民1人 **77,600** 円負担

*入場料で賄うとしている「運営費」や、淀川左岸線、会場へのアクセスなどの広域なインフラ整備費を除き、万博の直接経費と夢洲開発のみで計算。

国費 → 1,733億円	国内住民一人	1,381円
大阪府費 → 608億円	府民一人	6,928円
(国費 1,381+府費 6,928=8,309円負担)		
大阪市費 → 1,923億円	大阪市民一人	69,347円
(国費1,381+府費6,928+市費69,347=77,656円負担)		

国内も海外も全く不人気の「大阪万博」

今すぐ「中止」の決断を要請します

中止を求める署名 → 13万筆を超える

連絡先: どないする大阪の未来ネット 電話 06-6352-3400

大阪市北区天神橋2-2-9 プラネット南森町8階

6日PLPで西谷文和氏を招いて「共同テーブル近畿」の学習会があり参加してきました。